

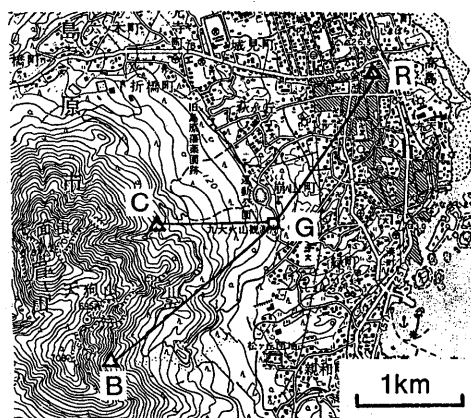
# 光波測距による眉山の山体変動観測（2000年1月—2001年5月）\*

Ground deformation of Mayu-yama, Unzen volcano by EDM monitoring between January 2000 and May 2001

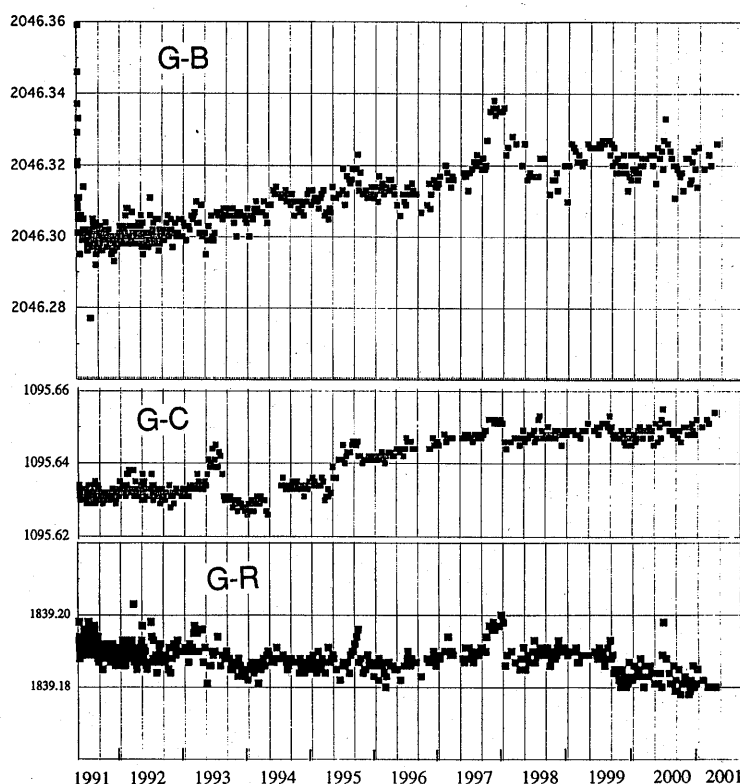
産業技術総合研究所地質調査総合センター\*\*  
 島原市  
 Geological Survey of Japan, AIST  
 Shimabara City

産業技術総合研究所（旧地質調査所）では、1991年3月から眉山の山体変動観測を行っている。これまでの結果は、火山噴火予知連絡会会報、第56号-76号に示してある。眉山東斜面の光波測距観測網配置図を第1図に、観測結果を第2図に示す。このうちG点は器械点であり、B、C、及びR点はそれぞれ反射鏡点である。

図に明らかなように、長期的にはG-B、G-C間とも、斜距離は伸びの傾向にあるのに対し、G-R間ではほとんど変化が認められない。



第1図 眉山東斜面の光波測距観測網  
 Fig.1 EDM network around Mayu-yama.



第2図 眉山東斜面の光波測距観測結果  
 Fig.2 Changes in slope distances of G-B, G-C and G-R.

\* Received 4 Sep., 2001  
 \*\* 須藤 茂・斎藤英二  
 Shigeru Suto and Eiji Saito